

2017年度 経営学研究科(経営学専攻) 博士前期(修士)課程シラバス

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
国際金融研究A	1・2年次春学期 (1・3セメスター)	2	入江恭平
授業概要			
国際金本位制から現在の変動相場制までの歴史を特に金融史的視角から概観する。国際金融の基礎的視点を獲得できるように、教科書の輪読を中心に授業を進める。			
授業目標(到達目標)			
現在の国際金融問題を理解するための基礎的な理論・歴史・資料を処理できるようになる。			
授業方法			
基本的なテキストの輪読・報告、関連する文献の報告・討論。			
成績評価方法・基準			
出席での報告・討論。レポートの作成。			
教科書・教材・参考文献 等			
上川孝夫・矢後和彦編『国際金融史』有斐閣			
質問への対応(オフィスアワー等)			
オフィスアワー(火曜日5限14号館入江研究室)・講義中			
授業計画			
	項目	内容	
1	国際金本位制1	国際金本位制と外国為替相場	
2	国際金本位制2	国際金本位制とポンド体制	
3	再建金本位制1	再建金本位制とポンド	
4	再建金本位制2	再建金本位制とドル	
5	1930年代1	大恐慌と再建金本位制の崩壊	
6	1930年代2	為替管理と3国通貨協定	
7	ブレトンウッズ体制	戦時経済とブレトンウッズ体制	
8	ブレトン体制の崩壊	ブレトンウッズ体制とドル	
9	変動相場制1	変動相場制とドル本位制	
10	変動相場制2	変動相場制とリスク	
11	英米通貨関係史	第二次大戦後におけるポンドとドル	
12	欧州通貨統合史1	変動相場制対固定相場制	
13	欧州通貨統合史2	為替媒介通貨とは何か	
14	アジアの国際通貨1	アジアとドル	
15	アジアの国際通貨2	ドル対円対人民元?	
履修者へのコメント・学習課題(事前事後学習)			
通読して積極的に視野を広げて欲しい。事前には各章を精読し質問事項を見つける。事後には再読して疑問があれば再度質問する。			